



休日は、息抜きにゲームをしていることが多いです。様々なジャンルをプレイしていますが、特に好きなジャンルはRPGです。目に見えて成長を実感出来るのは、仕事でもゲームでも嬉しいものです。

資産公開制度から触れる国会

川原 陵聖

庶務部議員課
(平成30年入局)

新聞やネットニュースで、国会議員の資産公開に関する記事を見かけたことがある方も多かもしれません。議員課資産公関係では、「政治倫理の確立のための国会議員の資産等の公開等に関する法律」(いわゆる資産公開法)に基づいて提出された資産等報告書等の受付をはじめ、資産公開に関する業務全般を担っています。

報告書の受付業務では、提出された報告書に記載漏れはないか等、形式的な不備の有無を確認しています。特段問題がなければ、報告書を公開開始日までに順番に並べ替える等、閲覧可能な状態にしています。衆議院議員は450人以上いるため、並べると量があり壮観です。地味な作業と思われるかもしれませんが、報告書の公開開始日には報道でも大きく取り上げられるため、意外と目立つ業務です。

報告書の閲覧希望者の対応も資産公関係の業務の一つです。報告書は誰でも閲覧可能とされており、日々閲覧希望者がいらっしやいます。特に、新たに報告書が公開されると、報道関係者だけでなく、一般の方の閲覧希望も増えるため、資産公開に対する世間の注目度の高さを感じます。

新聞等で資産公開に関する記事が掲載されると、自分は国会という場所で働いているんだと実感出来ますし、やりがいを感じます。資産公開制度は、一般の方でも政治、国会に触れることが出来る良い機会だと思っています。資産公開制度に限らず、政治の世界に少しでも興味がありましたら、衆議院事務局の受験を考えてみてください。皆さんと一緒に仕事出来る日を楽しみにしています。

事務局職員を陰で支える

有松 隆志

管理部厚生課短期経理係長
(平成16年入局)

厚生課は各種助成、医療、宿舍、団体保険、貸付、年金など職員及びその家族の福利厚生を所管している部署です。その中で、私が担当している短期係は、民間でいうところの健康保険にあたる業務を担っています。

具体的には、職員及びその家族が医療機関を受診した際の共済組合負担分の支払いや、医療機関での窓口負担額を軽減するための限度額適用認定証の発行、育児休業中の方への経済的援助として育児休業手当金の支給、病気や怪我により働くことができない方への補助として傷病手当金の支給など様々な給付に関する事務を行っています。健康保険は制度が複雑なため、手当金等の支給に当たっては常に法規を確認しながら進めなければなりません。加えて制度改正があった場合は、その都度係内で解釈等が間違っていないかを確認するとともに、必要に応じて所管の財務省へ照会し、認識の共有に努めています。

また、これらの手当金等を支給するための財源となっているのが、職員の給与から天引きされる掛金(保険料)です。毎年8月には来年度の掛金率(保険料率)を検討するための「収支見込」という業務があります。収入、支出及び積立金の推移を勘案しつつ率を決定しますが、掛金率の変更は職員の生活に直結するため、非常に重要な業務となっており、緊張感を持って取り組んでいます。

最後になりますが、このパンフレットを読んだ方に少しでも衆議院事務局の仕事に興味をもっていただけたら幸いです。



趣味は旅行で、国内・国外問わずに連休があれば出かけています。ここ2、3年はコロナ禍のため、なかなか行けませんが、お酒を飲みながら次はどこへ行くかと旅行の計画を立てている時が至福のひとつです。